

タマゴ！ トマト！ バーガー！

【概要】

プレイ人数 2人

プレイ時間 10～15分

タマゴ！トマト！バーガー！は客が注文したハンバーガーを店員が覚えて完成させるゲームです。

【カード枚数】

オーダーカード 2枚

バーガーカード 1枚

材料カード 15枚 (通常材料カード 12枚 特殊材料カード 3枚)

【ルール説明】

このゲームは客と店員に分かれて行います。

1. 店員はオーダーカードを、客は材料カードとオーダーカードを手札として持ち、2人の中心にバーガーカードを置きます。これをハンバーガーと呼びます。

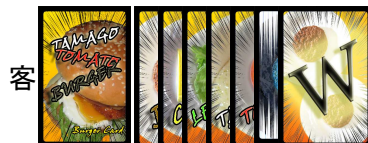
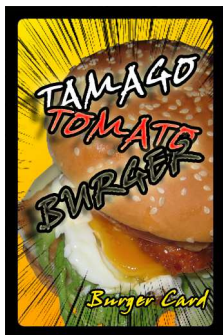


図 ゲーム開始時の手札・場札

2. 客は材料の名前を言いながら手札の材料カードをハンバーガーの上に次々と重ねます。必ず、現在のゲーム数より多い枚数を重ねるようにしてください。

3. ある程度重なったら客か店員はオーダーカードを重ねます。

4. 店員はハンバーガーの一番上のカードの1枚下のカードを当てます。

5. 上のカードを取り除きカードの名前が当たっていれば4を繰り返します。ハンバーガーに入っている材料カードが0枚になる、または間違えていた、長時間考えていた場合はその場で終了し、店員が言えた材料カードの枚数が店員の得点に、それ以外のハンバーガーに使われていた材料カードの枚数が

客の得点になります。

6. 得点が少ない方が次のゲームの客になり、1から5を繰り返します。ゲームを5回行ったら終了し、得点を多くとった人が勝利します。

【特殊材料カード】

特殊材料カードにはミスオーダーカードとダブルカードの2種類があります。特殊材料カードは単体で読まれることはなく、前後の材料カードに影響を与えます。

・ミスオーダーカード

ミスオーダーカードを当てるときにミスオーダーカードとその1枚下の材料カード・特殊材料カードの効果を見逃してミスオーダーカードの2枚下のカードを当てます。2枚下のカードを言うことができれば無視した2枚の点数も店員の得点になります。

例



ミスオーダーカードとタマゴを見逃し、トマトと言います。

・ダブルカード

このカードの1枚上の材料カードを当てるときに、材料カードの先頭にダブルをつけて言います。上のカードが当たっていれば、次はダブルの下のカードを当てます。

例



タマゴを当てるときにダブルタマゴと言います。その後、下の材料を当ててからタマゴとダブルカードを取り除きます。

【FAQ】

Q. 特殊材料カードが重なった場合の処理を教えてください。



ミスオーダーでタマゴを見逃し、ダブルカードがあるのでダブルトマトと言います。

電気通信大学 非電源ゲーム研究会

ゲームデザイナー:リンダ

ご意見・ご感想・質問等はこちらまで

e-mail: hidendenken@gmail.com

Webpage: <http://hidendenken.sakura.ne.jp/>

twitter アカウント: [hidendenken_uec](https://twitter.com/hidendenken_uec)